第 12 回 大阪市 PCB 廃棄物処理事業監視委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成 20 年 7 月 11 日 (金) 午後 3 時～午後 5 時
- 2 場 所 此花区民ホール 3 階 第 4・5 会議室
- 3 出 席 者
 - (専門委員)
 - 福永委員長、中地副委員長、中室委員、花嶋委員、渡辺委員
 - (市民委員)
 - 宮川委員、神谷委員
 - (環境省)
 - 高橋廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課長補佐
 - (日本環境安全事業株式会社)
 - 齊藤事業部長、田中事業部審議役、清水大阪事業所長、櫻井大阪事業所副所長
 - (環境局)
 - 柴田廃棄物適正処理担当部長、鈴木事業部産業廃棄物規制担当課長

 - (オブザーバー)
 - 曾和 滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課主幹
 - 杉原 京都府企画環境部循環型社会推進室担当係長
 - 澤田 大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課主査
 - 大治野 兵庫県健康生活部環境管理局環境整備課
 - 荒堀 奈良県生活環境部廃棄物対策課主査
 - 高良 和歌山県環境生活部環境政策局廃棄物対策課副主査
- 4 議 題
 - (1) 大阪 PCB 廃棄物処理事業の進捗について
 - (2) 環境モニタリング調査について
 - (3) 今後の PCB 廃棄物搬入計画について
 - (4) 日本環境安全事業(株)における PCB 廃棄物処理事業の現況について

5 議事要旨

- (1) 日本環境安全事業（株）から大阪PCB廃棄物処理施設の操業状況について説明があり次のような意見があった。

〈意見等の概要〉

- ・今回のモニタリング結果は結果に対する対策の報告が主であったが、今後は時系列を入れモニタリング結果から対策までの期間における環境影響等も考慮して報告してもらいたい。
- ・作業環境における靴などに付着する分を、排水に影響を及ぼさないよう管理を徹底していただきたい。
- ・排気について、処理する物によって状況が違い、活性炭に頼らざるを得ない状況にあるので、活性炭の前後でモニタリングを続ける方がよいのではないか。

- (2) 本市より環境モニタリング調査について説明を行った。

- (3) 本市より今後のPCB廃棄物搬入計画について説明があり次のような意見があった。

〈意見等の概要〉

- ・受入区域を広げるに当たって、これまで搬入していなかった処理業者が新規に参入してくる場合には搬入経路を徹底するなど改めて教育するようしていただきたい。

- (4) 日本環境安全事業（株）よりPCB廃棄物処理事業の現況について説明があった。

- (5) 今後の対応

操業については安全・安心で緊張感を持って処理事業を進めていただきたいとの意見が委員長からもあり、上記の意見をふまえ、今後も住民と行政共にPCB廃棄物処理事業について当委員会を通じ、監視していく。

6 会議資料

- (1) 大阪PCB廃棄物処理事業の進捗について
- (2) 環境モニタリング調査について
- (3) 今後のPCB廃棄物搬入計画について
- (4) 日本環境安全事業（株）におけるPCB廃棄物処理事業の現況について
(参考資料) 大阪PCB廃棄物処理事業だより (No. 14)

7 次回開催予定

平成21年1～2月

8 問い合わせ先

環境局 事業部 産業廃棄物処理業担当

TEL 06-6630-3289

FAX 06-6630-3581